

英語科 学習指導案

和泉市立南松尾中学校

指導者 北田 里香

Diego Sanchez

1. 日時 平成25年10月17日(木) 第6時限(2:25~3:15)

2. 場所 本館2階 英語教室

3. 学年・組 第2学年A組(18名)

4. 本時の展開

(1) 本時の目標

- ・実際に英語を使いながら、不定詞の基本的な用法をつかうことができる。
- ・外国の文化について興味を持って調べようとする。

(2) 本時の評価規準

- ・不定詞の名詞・形容詞・副詞的用法を使って、自分の着たいコスチュームについて、積極的に発表することができる。
- ・発表を聞いている人に、わかりやすく丁寧に話すことができる。

(3) 本時で扱う教材

SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 Program 6

(4) 本時の学習過程

時間	指導過程	学習内容・学習活動・ 指導上の留意点	評価の観点
15分 導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ Greetings ・ Bridge Game 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゲームを楽しみながら、基本本文を数多く口頭練習させる。 “Human Concentration Game” <ol style="list-style-type: none"> 1, クラスを2グループにする。 2, 黒板に張られたハロウィーンのコスチュームのピクチャーカードを指差しながら、“I want to be”を言いながら、進めていく。 3, 相手と鉢合わせになったところでジャンケンをして、負けた生徒は後ろに回る。 4, 全部のカードについて上記表現を使えば勝ち。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全員が楽しく参加しているか。 ・ 不定詞の表現を理解できているか。

<p>30分 展開</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Demonstration • Show & Tell <p>(時間に余裕があれば) Halloween Basket</p>	<p>英語教員と英語教育支援員が見本をみせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 画用紙に自分が着たいハロウィーンのコスチューム事前に描いたものを見せ (Show)、それについて不定詞の三つの用法を組み込み発表 (Tell) する。 • 発表後、聴いている生徒は、評価シートによかった点などを記入する。 • 発表時のポイント (アイコンタクト、発音、声の大きさ) を意識させる。 • 自信をもって発表するよう促す。 • Comments Sheet に記入することで他のグループのよいところを見つける。 • 不定詞の形容詞的用法を用いたゲーム。 • 食べ物、飲み物や服のカードをそれぞれが持ち、“Something to eat!”と言われたら、食べ物カードを持った生徒が移動するもの。 	<ul style="list-style-type: none"> • 不定詞の三つの用法を用いて発表できているか。 • 聴いている人にわかりやすく内容を伝えているか。 • 発表者の英語を、一生懸命聴こうとしているか。 • 形容詞的用法の語順がちゃんと言えているか。
<p>5分 まとめ</p>	<p>Comments for the presentation</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 不定詞の三つの用法について、英語で書かせ、復習を行う。 	